令和 7 年シラス曳網調査結果
（第 19 報）

令和 7 年 11 月 27 日

福島県水産海洋研究センター

1　調査日

11 月 25 日

2　調査海域

相馬海域

37-48N 線上　141-00E(水深 10m)、141-05E(水深 29m)、
141-10E(水深 38m)、141-15E(水深 54m)

3　調査手法

調査指導船拓水、中層トロール網(魚捕部の目合い 1mm)

水深 10m 付近(一番灘の定点は表層)を 10 分間曳網（船速 約 2kt)

4　調査結果

(1)表面水温(図 1)

14.8℃～16.0℃

(2)シラス採捕数(図 1)

1 定点あたり 0～607 尾（合計 1,273 尾）

今回のシラス採集数は前回調査時（11 月 11 日、42～158 尾、合計 368 尾）と比較し、増加しました。

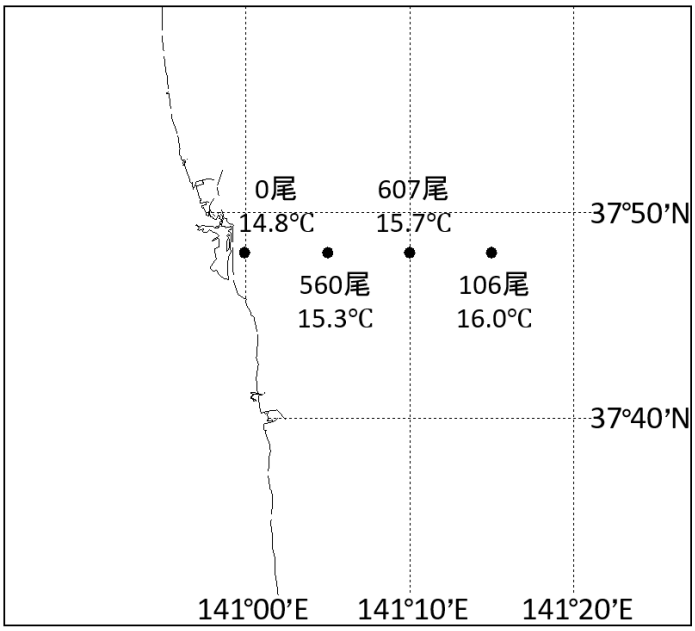


図 1　カタクチイワシシラス採捕数

(3)シラス全長(図 2)

全長範囲：6.6～24.0mm

141-05E、141-10E、141-15E で全長 12mm 前後の群のシラスが採集されました。

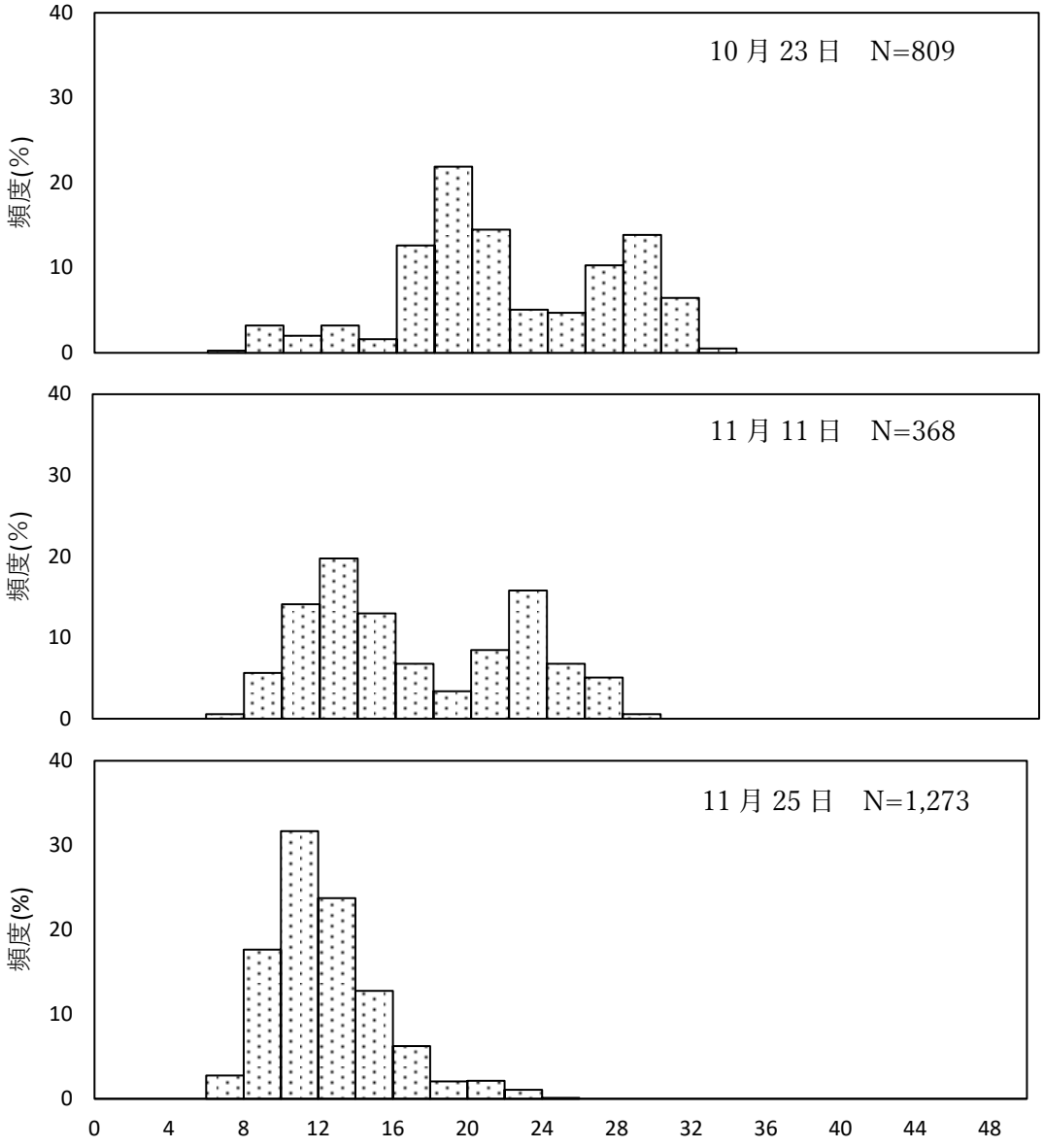


図 2　カタクチイワシシラスの全長組成

(4)過去の調査結果との比較(図 3、4)

令和 7 年 11 月の 1 定点あたりのシラス採捕数は 205.1 尾/定点で、平成 18 年以降で 3 番目に多い結果となりました（図 3)。なお、福島県の年別シラス漁獲量を図 4 に示します。

今年は 1 月にいわき地区で約 6ｔ、相双地区で約 36ｔの水揚げがありました。また、いわき地区では 6 月 9 日、相双地区では 8 月 18 日より漁が行われています。

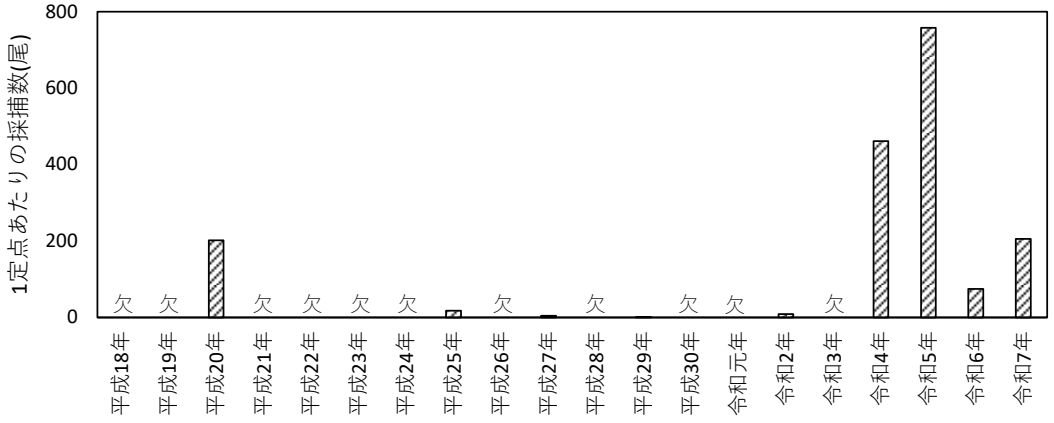


図 3　相馬海域における 11 月の 1 定点あたりの採捕数

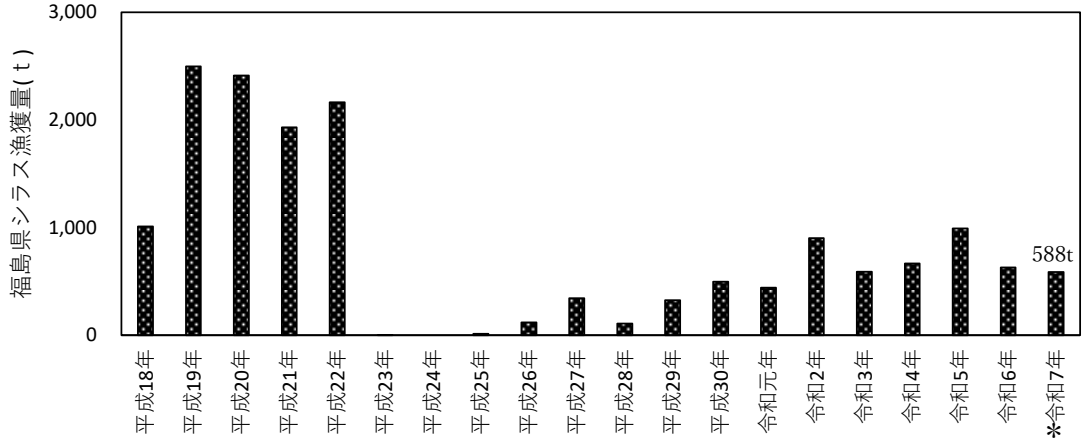


図 4　　福島県の年別シラス漁獲量

＊10 月 31 日までの速報値